

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	GLP ALFALINK相模原Ⅱプロジェクト	階数	地上5F
建設地	相模原市中央区田名字 白雨台3532-11,13 赤坂3700-7,8,9,13	構造	RC造
用途地域	工業専用地域、法22条地域	平均居住人員	1,107 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,000 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年11月 予定	評価の実施日	2021年4月23日
敷地面積	65,326 m ²	作成者	東急建設(株)一級建築士事務所
建築面積	28,673 m ²	確認日	2021年4月23日
延床面積	139,738 m ²	確認者	東急建設(株)一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.8

LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	倉庫業を営む倉庫として大規模な建物の外周に、環境へ配慮した植栽計画を行いフレキシブルな倉庫として活用できるように計画を行っております。また開口部には遮音性の高いサッシを使用し、倉庫作業における音へも配慮した計画。	その他 特になし
Q1 室内環境	対象外	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー	BEIm=0.50、LED照明設備を導入している	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率=76%
Q2 サービス性能	空調・給排水配管は、耐用年数の長い部品・部材を採用している。	
LR2 資源・マテリアル	躯体+軽鉄+仕上げ材のディテールを採用しLOAフロアも採用している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される